



大掃除は「整理・整頓・セーフティ」！

～「シュレッダー」「掃除機」「脚立・はしご」の気を付けるポイント～

今年も残すところあと1ヶ月となり、年末に向けてご家庭や事務所等で大掃除をする機会も多いのではないのでしょうか。そんな大掃除の際に活躍する製品として、シュレッダーや掃除機^{※1}、脚立・はしごがありますが、消費者の行動が事故につながってしまったと考えられる事案が発生しています。独立行政法人製品評価技術基盤機構 [NITE (ナイト)、理事長：長谷川 史彦、本所：東京都渋谷区西原] は、シュレッダーや掃除機、脚立・はしごを使用する上で気を付けるポイントをお知らせします。



(撮影協力) 株式会社明光商会

シュレッダーに可燃性ガスを含む潤滑スプレーを使用して引火・爆発



掃除機用非純正バッテリーが発火



脚立にまたがりバランスを崩して落下

NITE に通知があった製品事故情報^{※2} では、2018 年度から 2022 年度の 5 年間にシュレッダーや掃除機、脚立・はしごの事故は 294 件ありました。掃除機の事故は約 8 割が火災となっており、また、脚立・はしごの事故は約 9 割が人的被害に至っており大きな割合を占めています。

また、事故につながったと考えられる消費者の行動として、シュレッダーは「可燃性ガスを含む潤滑スプレー等を使用したため、製品内部に滞留したガスに引火して爆発」、掃除機は「欠陥のある非純正バッテリーを使用したため、非純正バッテリーが充電中等に発火」、脚立・はしごは「体勢が不安定になる状態で使用したため、バランスを崩して転倒」等がありました。

事故が発生しないよう各製品の気を付けるポイントを確認し、製品を正しく使い整理整頓し、新年を気持ちよく迎えましょう。

■シュレッダーの気を付けるポイント

- 可燃性ガスを含むスプレーを使用しない、電池類を細断しない。
- 投入口に指を近づけない。
- インターロック装置が働くことを確認する。

■掃除機の気を付けるポイント

- 非純正バッテリーが抱えるリスクを理解する（充電式タイプの掃除機）。
- 充電は製品指定の充電器を使う（充電式タイプの掃除機）。
- 電源コードに過度な力が加わらないよう注意する。

■脚立・はしごの気を付けるポイント

- 脚立は「天板に乗らない、またがない」「大きな反動が生じる作業をしない」、はしごは「補助者に支えてもらう」「乗った状態で作業しない」。
- 開き止め具をしっかりロックし、安定した地面に設置する。
- 亀裂やねじの緩み等がないか確認する。

(※) 本資料中のすべての写真は、実際の事故とは関係ありません。

(※1) 本資料では、掃除機に掃除機用のバッテリーも含めています。

(※2) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含みます。

本資料で対象とする製品

シュレッダー



シュレッダー

掃除機



掃除機

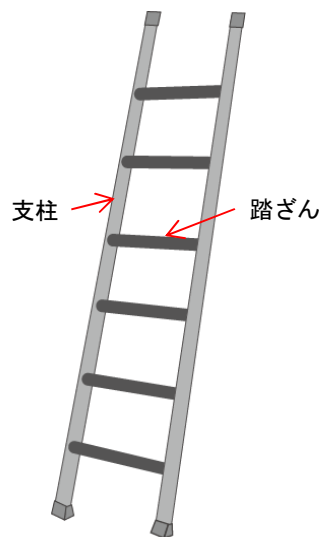


充電式掃除機

脚立・はしご



脚立



はしご

1. シュレッダー、掃除機、脚立・はしごの事故発生状況

NITEに通知された製品事故情報のうち、2018年度から2022年度の5年間に発生したシュレッダーや掃除機、脚立・はしごの事故294件について、事故発生状況を以下に示します。なお、調査中の案件19件（シュレッダー：1件、掃除機：14件、脚立・はしご：4件）も含まず。

1-1. 年度別の事故発生件数

シュレッダーや掃除機、脚立・はしごの事故294件について、年度別の事故発生件数を図1に示します。2019年度は掃除機の非純正バッテリーが充電中に発火する事故が多発したため、件数が多くなっています。

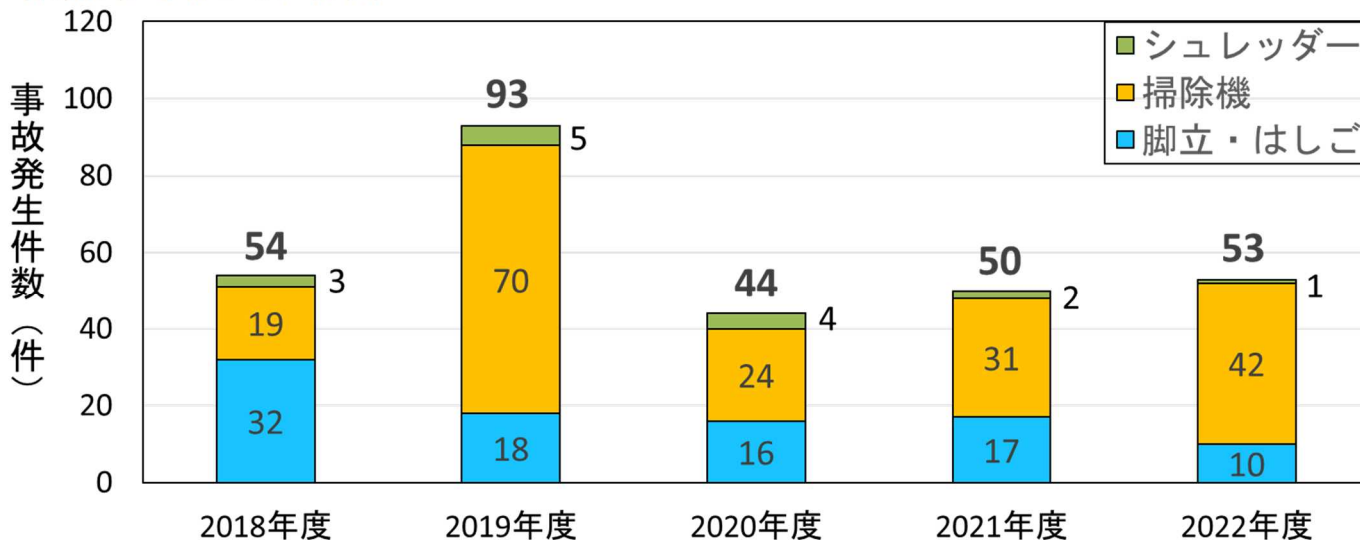


図1 年度別の事故発生件数

1-2. 事故の被害状況

シュレッダーや掃除機、脚立・はしごの事故294件について、被害状況別の事故件数及び被害者数並びに火災件数を表1に示します。掃除機の事故の約8割が火災となっています。また、脚立・はしごの事故の約9割が人的被害に至っており大きな割合を占めています。

表1 被害状況別の事故件数^{※3} ()内は被害者数

被害状況	死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損	被害なし 不明	総計	うち火災件数
シュレッダー	0	4 (4)	6 (6)	3	1	1	15 (10)	8
掃除機	0	5 (5)	10 (13)	116	53	2	186 (18)	152
脚立・はしご	0	43 (43)	40 (40)	0	10	0	93 (83)	0
総計	0 (0)	52 (52)	56 (59)	119	64	3	294 (111)	160

(※3) 人的被害（死亡・重傷・軽傷）が複数同時に発生している場合は、最も重篤な分類で事故件数をカウントし、重複カウントはしていません。また、製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としてしています。

1-3. 事故につながったと考えられる行動ワースト3

シュレッダーや掃除機、脚立・はしごの事故 294 件のうち、事故につながったと考えられる消費者の行動ワースト3を製品毎に表2、表3、表4に示します。特に、掃除機においては、充電中に非純正バッテリーが発火する事故が多く発生しています。

表2 シュレッダーの事故につながったと考えられる消費者の行動

ワースト	消費者の行動 及び被害内容	件数
1	紙詰まりを解消しようと可燃性ガスを含む潤滑スプレーを使用する等したため、製品内部に滞留したガスに引火して爆発	6
2	無理に押し込もうとする等して投入口に指を近付けたため、投入口に指挟み	4
3	異物が挟まる等してインターロック装置が働かない状態で使用したため、カッター刃に指巻き込み	2
総計		12

表3 掃除機の事故につながったと考えられる消費者の行動

ワースト	消費者の行動 及び被害内容	件数
1	欠陥のある非純正バッテリーを使用したため、非純正バッテリーが充電中に発火	70
2	電源プラグの刃（栓刃）が変形／電源芯線との接続部が断線するような外力を電源コードに加えたため、異常発熱／スパーク	11
3	他社製の AC アダプターを接続したため、充電中に発火	10
総計		91

表4 脚立・はしごの事故につながったと考えられる消費者の行動

ワースト	消費者の行動 及び被害内容	件数
1	天板をまたぐ等の体勢が不安定になる状態で使用したため、バランスを崩して転倒	18
2	開き止め具を掛けずに使用する等の製品設置の仕方に問題があったため、バランスを崩して転倒	11
3	亀裂が生じている／ねじが緩んでいる状態の製品を使用したため、製品が破損し転倒	4
(参考) ^{※4}	(1と2の複合) 製品設置の仕方に問題があり、かつ体勢が不安定になる状態で使用したため、バランスを崩して転倒	9
総計		42

(※4) 件数はワースト1,2に含まれていない外数です。

2. シュレッダー、掃除機、脚立・はしごの事故事例

2-1. シュレッダーの事故事例

事故発生年月 2021年11月（埼玉県、年齢・性別不明、拡大被害）

【事故の内容】

シュレッダーを使用中、紙詰まりしたためスイッチ操作を繰り返したところ、爆発を伴う火災が発生した。

【事故の原因】

使用者が紙に潤滑剤スプレーを吹き付けて繰り返し細断したため、潤滑剤スプレーに使用されていた可燃性ガスが内部に滞留し、モータースイッチ等の火花により引火して出火したものと推定される。

なお、取扱説明書及び本体表示には、「可燃性スプレーを絶対に使用しない。ガスが内部に残留し、引火、爆発のおそれがある。」旨、記載されている。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】

シュレッダー、可燃性スプレー、発火

2-2. 掃除機の事故事例

事故発生年月 2021年10月（神奈川県、年齢・性別不明、製品破損）

【事故の内容】

掃除機を使用中、電源プラグを焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

掃除機の電源プラグのコードプロテクター（電源プラグと電源コードの接続部）に繰り返し過度な屈曲が加わったため、内部の芯線が断線し、スパークが生じ、焼損に至ったものと推定される。

なお、取扱説明書には、「電源コードを無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない。」「電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く。感電、短絡、発火、火災の原因になる。」旨、記載されていたが、使用者は日常的に電源コードを引っ張って電源プラグをコンセントから抜いていたとのことだった。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】

掃除機、電源プラグ、断線

2-3. 脚立の事故事例

事故発生年月 2021年11月（新潟県、年齢不明・男性、軽傷）

【事故の内容】

はしご兼用脚立を脚立状態で使用中、転倒して軽傷を負った。

【事故の原因】

使用者が脚立をぬかるんだ地面（泥の上）に設置していたこと、天板をまたいで使用していたこと、及び、ボルトの増し締め作業で壁面を強く押したこと等からバランスを崩して転倒したものと推定される。

なお、取扱説明書には、「平坦で安定した場所や脚立が埋もれない場所を選んで設置する。」「天板の上には、絶対に乗ったりまたがったりしない。バランスを崩して転倒や転落の危険がある。」「使用中、脚立の上で壁や物を無理に押ししたり引いたりしない。反動で脚立が不安定になり転倒や転倒する恐れがある。」旨、記載されている。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】

脚立、設置、天板

2-4. はしごの事故事例

事故発生年月 2021年2月（神奈川県、40歳代・男性、重傷）

【事故の内容】

はしご兼用脚立をはしご状態で使用中、転落し、負傷した。

【事故の原因】

使用者がはしごを不安定な場所（トラックの荷台の上）に設置し、補助者なく一人で作業をしていたため、バランスを崩して転落したものと推定される。

なお、取扱説明書には、「はしごに昇って作業をしない。」、「必ず補助者がはしごを支える。」、「はしごとして建物の外壁に立てかけた場合は、上から3段目以上の踏ざんに乗らない。」、「はしごを長くする目的で当該製品を箱や台の上に乗せない。」旨、記載されている。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】

はしご、設置、補助者

3. シュレッダー、掃除機、脚立・はしごの気を付けるポイント

シュレッダーの気を付けるポイント

○可燃性ガスを含むスプレーを使用しない、電池類を細断しない。

潤滑スプレーやエアダスターといった可燃性ガスを含むスプレーを使用してしまうと、シュレッダー内部にガスが滞留し、電気部品等からの火花で引火し、爆発するおそれがあります。可燃性ガスを含むスプレーをシュレッダーに使用しないでください。

紙詰まりや動作エラーが発生した際は、取扱説明書で正しい対処方法を確認しましょう。もし動作がおかしい、異音がする等の不具合が生じた場合は、独自の判断で分解等はせず、販売店や製造メーカーのお問い合わせ窓口にご相談ください。

また、電池類をシュレッダーに投入しないよう気を付けてください。シュレッダーで細断された電池が発火する危険性があります。もし誤って細断してしまった時は、使用を中止し、電源プラグを抜いて、販売店や製造メーカーのお問い合わせ窓口にご連絡ください。



(撮影協力)
株式会社明光商会

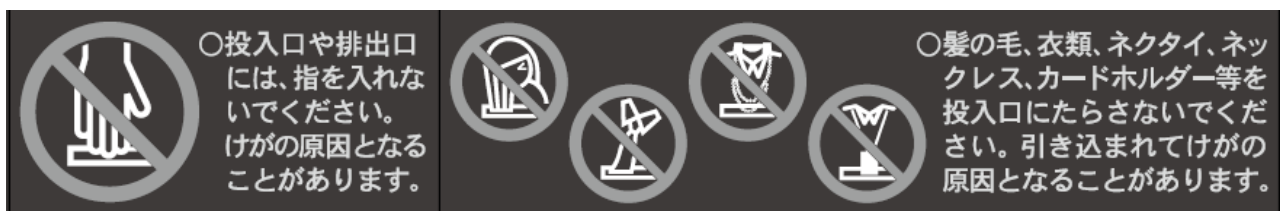
電池を細断して発火

○投入口に指を近づけない。

シュレッダーの投入口に指を近づけ過ぎないようにご注意ください。紙が引き込まれ始めたらすぐに手を放し、無理に押し込まないようにしてください。指が引き込まれてけがをすることがあります。その他にも使用上の注意点について、取扱説明書や製品に貼られている警告シールの内容をよくご確認ください。



警告シールの表示例



○インターロック装置が働くことを確認する。

シュレッダーの安全機能として、細断くずを取り除くために扉を開ける等したときに、自動的に細断が停止する（カッター刃の回転が止まる）機能が備わっています（インターロック装置）。しかし、扉の開閉センサー部に紙片や紙粉が堆積すること等により、この安全機能が働かず、扉が開いた状態でもカッター刃が動き続けてしまい事故につながるケースがあります。

使用している製品のインターロック装置が正常に働くかをご確認ください。もし、備わっている安全機能が正しく動作しない場合は、販売店やメーカーのお問い合わせ窓口にご連絡ください。

掃除機の気を付けるポイント

○非純正バッテリーが抱えるリスクを理解する（充電式タイプの掃除機）。

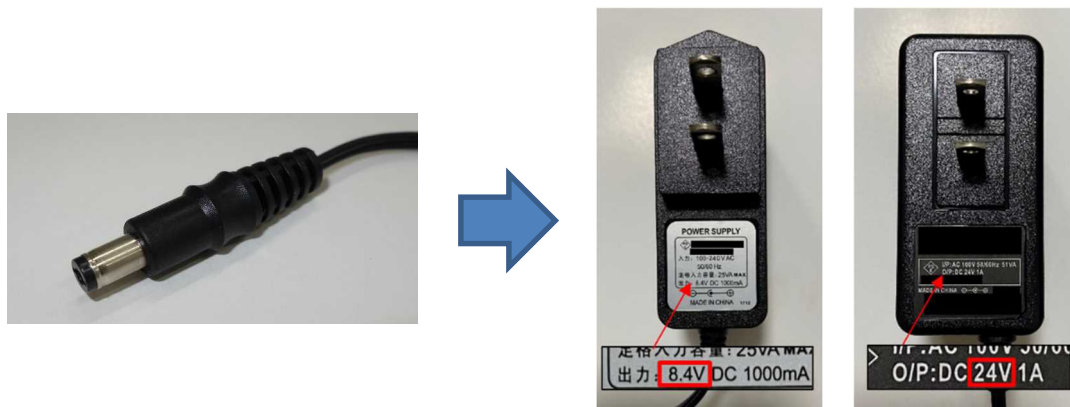
純正バッテリーに比べて非純正バッテリーはより多くのリスクがあることを認識してください。非純正バッテリーが抱えるリスクとして以下の点があります。

- **設計不良で異常発生時に安全保護装置が作動しないリスクが高い。**
電気用品安全法の技術基準を満たしていないまま販売されているバッテリーもあり、基準で求められている過充電保護装置などの安全機能が働かずに事故につながるおそれがあります。
- **品質管理が不十分な場合があります、普通に使っても事故に至るリスクが高い。**
製造時の品質管理が不十分で、バッテリー内の電池に異物が混入していたり、電気回路の部品に不良品が使われていたりすることがあり、使用中や充電中に発火事故が発生するおそれがあります。
- **事故が発生した際、取り付けた掃除機メーカーの対応や補償を受けられない場合がある。**
非純正バッテリーの使用は掃除機メーカーからすると改造に該当する場合があります、メーカーが損害などに対応する義務がなくなるため補償を受けられなくなります。また、非純正バッテリーの販売業者の中には、消費者から連絡するための情報が不十分な事業者もあり、連絡が取れなかったり、日本語で対応してもらえないことがあります。

掃除機の取扱説明書には、純正バッテリー以外を使用すると性能・品質の低下や、発煙・破裂・発火の原因になるおそれがある旨記載されている場合があります。掃除機本体メーカーの取扱説明書を確認し、非純正バッテリーの取り付けが禁止されていないかご確認ください。

○充電は製品指定の充電器を使う（充電式タイプの掃除機）。

充電器（ACアダプター）は、機器それぞれに充電条件などの仕様が異なりますが、充電器と機器をつなぐプラグの形状は同じものもあり、他製品に付属していた充電器でも接続できてしまうことがあります。しかし、付属の充電器よりも高い電圧の充電器につないでしまうと、バッテリー内部のリチウムイオン電池が過充電状態となり、発火や破裂などの事故に至るおそれがあります。充電は付属の充電器で行ってください。



プラグ形状が同じでも出力電圧が異なる例

○電源コードに過度な力が加わらないよう注意する。

電源コードを引っ張る、屈曲させる、踏みつける、といった外部から無理な力が加わる使い方をすると、電源コードの芯線が断線して、異常発熱や発火の原因となるおそれがあります。電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないように、電源プラグを持って抜くようにしてください。また、机や椅子の脚で踏むなどといった無理な力を加えないよう注意してください。

脚立・はしごの気を付けるポイント

○脚立は「天板に乗らない、またがない」「大きな反動が生じる作業をしない」、はしごは「補助者に支えてもらう」「乗った状態で作業しない」。

脚立には転倒しやすい方向があります。脚立にまたがると身体のバランスを崩しやすくなり、無防備な姿勢で倒れる可能性があります。また、脚立は天板に乗ることが禁じられています。天板の上に乗ったり座ったりすると、身体のバランスを崩し転落するおそれがあります。必ず、本体表示及び取扱説明書に従って使用してください。

なお、脚立に乗って作業する際、無理に押ししたり引いたりすると反動で脚立が不安定になるので注意してください。脚立から身を乗り出すのも危険です。バランスを崩して転倒や転落のおそれがあります。



脚立の安定方向・倒れやすい方向



脚立にまたがっている状態

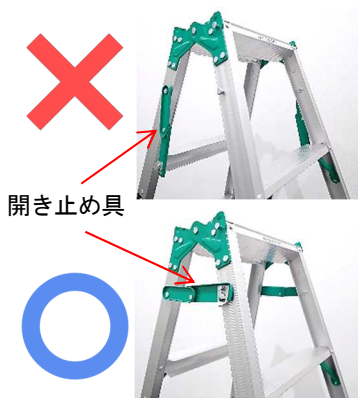
はしごを使用する際は必ずはしごの下部を補助者に支えてもらって使用してください。

なお、はしごの上で作業をすると、バランスを崩しやすくなり大変危険です。はしごは昇り降りするためだけに使い、はしごに乗った状態で作業するのはやめましょう。作業する場合は、脚立を使用するようにしましょう。

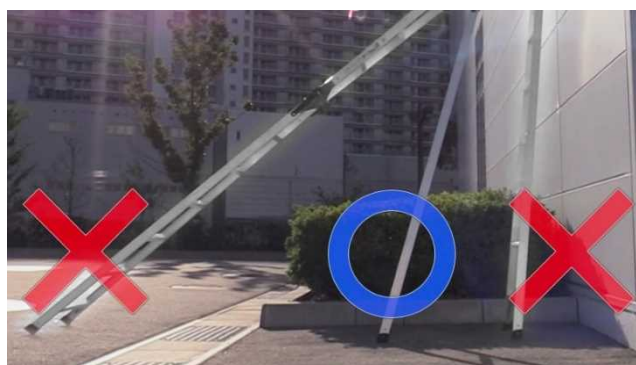
○開き止め具をしっかりロックし、安定した地面に設置する。

開き止め具のロックが不十分な状態で使用すると、使用時に開閉して転落するおそれがあるので、確実にロックした状態で使用してください。また、傾斜のある地面や柔らかい土の上、雨上がりの地面では、はしごや脚立が不安定になり転落するおそれが高くなるため、水平な地面の上で使用してください。

なお、はしごを立て過ぎると使用者が背中から転落し、寝かせ過ぎるとはしごの脚部が後方に滑って使用者が前方に転落するおそれがあります。はしごの側面に表示されている「角度指示ラベル」を参考に、立て掛け角度は約75度にしてください。



開き止め具のロック



はしごの立てかけ角度と75度の角度指示ラベル例



○亀裂やねじの緩み等がないか確認する。

支柱や天板、踏ざんに亀裂やねじの緩み、がたつき等がないかをご確認ください。亀裂やねじが緩んだ状態で使用すると、亀裂が進展し破断したりねじが脱落したりする等して、転倒するおそれがあります。もし異常が見つかった場合は使用を中止してください。

事故品・事故事例を確認

○過去にどのような事故が発生しているか確認する。

NITE はホームページで製品事故に特化したウェブ検索ツール「SAFE-Lite (セーフ・ライト)」のサービスを行っています。製品の利用者が慣れ親しんだ名称で製品名を入力すると、その名称(製品)に関連する事故の情報が表示されます。

また、事故事例の【SAFE-Lite 検索キーワード例】で例示されたキーワードで検索することで、類似した事故が表示されます。



<https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/safe-lite.html>

お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 大下 龍蔵
担当者 製品安全広報課 宮川 七重、山崎 卓矢、岡田 大樹

Mail : ps@nite.go.jp

Tel : 06-6612-2066

参考情報

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会（JB Mia）の統計データによると、2020年、2021年と家庭用シュレッダーの販売台数が増加しています。2019年末に新型コロナウイルスの感染が拡大し、テレワークが増えたことが要因のひとつと考えられます。2022年は販売台数が落ち着いたものの、個人情報の取り扱いやテレワーク普及による機密情報の取り扱いの観点から、一般家庭でシュレッダーを使用する機会が多い状況が続いていると想定されます。

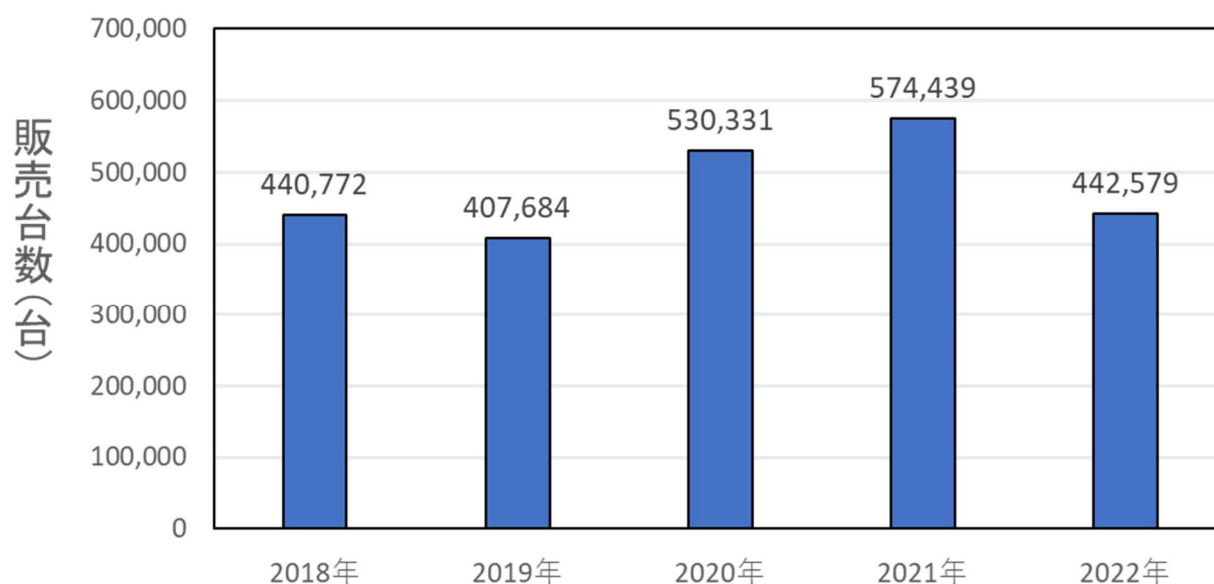


図 家庭用シュレッダーの販売台数推移

(図：一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会（JB Mia）「統計データー事務機械出荷実績ー」より NITE が作成)
https://www.jbmia.or.jp/statistical_data/list.php?t=BMShipped

参考情報

● リコール情報について

有限会社すみとも商店及びロワ・ジャパン有限会社が輸入した、掃除機用の非純正バッテリーは使用中や充電中ではない保管状態であっても、発火のリスクがある大変危険なバッテリーであるため、それぞれ 2021 年 8 月、10 月よりリコールを開始しています。

事故を防止するための対処方法などが経済産業省及び NITE のホームページなどに掲載されています。非純正バッテリーに関するリコール情報は見逃さないよう注意してください。

【放電方法及び廃棄について】(引用：経済産業省)

<https://www.meti.go.jp/press/2021/12/20211217005/20211217005.html>

【該当リコール情報】(引用：経済産業省)

- ・ 有限会社すみとも商店 (倒産)

https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/210816-1.html

- ・ ロワ・ジャパン有限会社

https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/211001-2.html

最新のリコール情報を確認

事業者、消費者庁、経済産業省及び NITE などはホームページでリコール情報を掲載しています。お持ちの製品がリコール対象製品かどうかを確認することが可能です。

製品が発売されてから数年後にリコールを実施したという事例や、型式などに限定せず、長期間使用していることを注意喚起している製品などもあります。また、使用しなくなり、保管されていた製品がリコール製品だった事例もあるため、併せて注意が必要です。

【NITE のリコール検索ページのご紹介】

キーワードを入力して、リコール情報を検索することができます。

<https://www.nite.go.jp/jiko/jiko-db/recall/search/>



【消費者庁のリコール情報検索サイトのご紹介】

消費者庁のリコール情報サイトにおいて、最新のリコール情報や、キーワードによるリコール情報の検索を行うことができます。

さらに、「リコール情報メールサービス」に登録することでリコール情報が提供されます。

<https://www.recall.caa.go.jp/>

